

SDGs～持続可能な取組～



プロジェクト学習

大和高田市立高田中学校

2年

外国語

めあて

「海」で起きている環境問題を調べ、英語を使って発信しよう！

【ここに至る経緯】

本校の生徒の特徴として、「受け身な姿勢」があります。授業中の雰囲気は静かで、授業を進める上で支障がないのですが、悪く言えば、「元気がない」と感じました。私は、言語習得というものは、言語を積極的に使用することで習得できるものだと考えています。しかし、私が2年生から担当した生徒たちは、なかなか積極的に活動することができませんでした。そこでまずは、4名の小グループを作り、そのグループ内で安心感を得るために、小さな規模で学習をする形に授業を見直しました。

【プロジェクト学習】

2年生の3学期（2月）よりスタートしました。教科書の中身から出て、発展的な学習を行いました。プロジェクト学習は、グループでの活動で、それぞれのグループが「海」に関する環境問題を調べ、その解決に向けて議論しました。その後、全グループが発表を行い、それぞれが感じたことをクラスの中で共有しました。

【学習の様子】

初めての試みに生徒たちは戸惑っていましたが、教師から学習の長期スケジュールを伝え、流れをイメージさせました。この期間の学習は、生徒主体で構成され、教師はサポートのみとしました。グループでは、いま地球が抱えている環境問題に気付いたところが多くありました。発表では、気付いた事柄を「自分たちにできること」として考え、共有している様子がありました。

【生徒の感想】

- ・グループ活動の経験は、今後に役立つと思うのでよかった。
- ・グループの活動で、自分のやらなければならないことを理解するようになり、積極的に行動できるようになったと思う。
- ・調べているうちに、きれいだと思っていた海がこんなことになっているのかと思いました。
- ・活動の中で、自分たちにもできることがあると知りました。少しずつやってみたいです。